



図1 「平成29・30年度 全国学力・学習状況調査」結果より

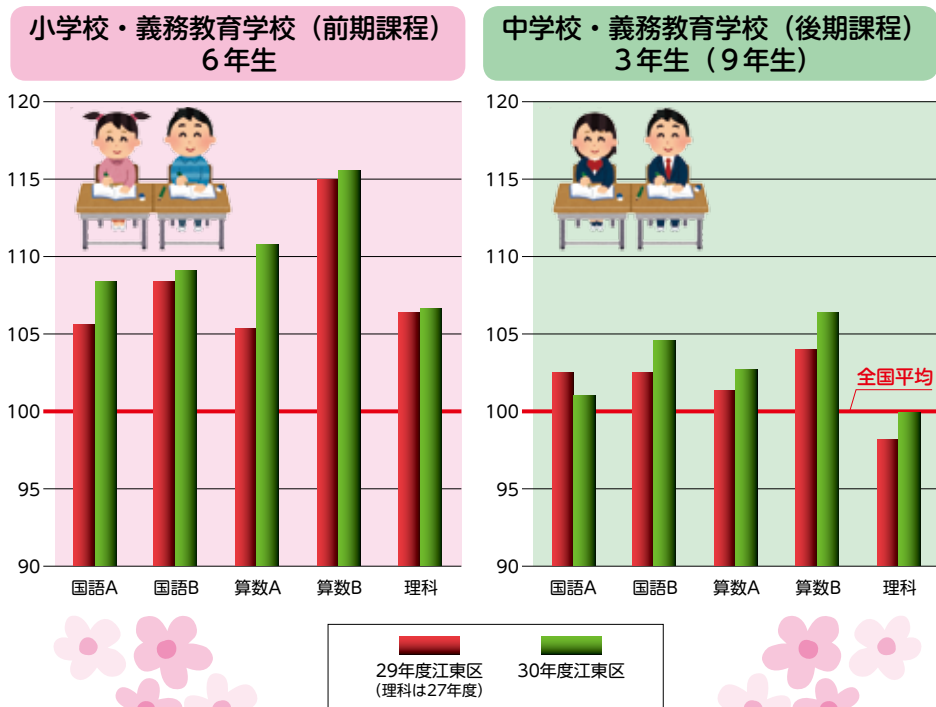


図2 江東区長期計画(後期)施策8 確かな学力・豊かな人間性・健やかな体の育成施策実現に関する指標

指標名		目標値 平成31年度	平成30年度 ()内は29年度
全国学力学習状況調査で全国平均を100としたときの区の数値	小	109	111.0 (108.5)
	中	104	103.9 (102.8)

全国学力・学習状況調査結果

左の表(図1)は、「全国学力・学習状況調査」の結果について、全国平均を100としたときの江東区立小・中・義務教育学校の状況を棒グラフで表したものです。昨年度の結果に引き続き、ほぼ全ての教科で全国平均を上回る結果となっています。

この調査は、江東区長期計画(後期)の指標としており、小学校・義務教育学校(前期課程)は、一年前倒しで目標値を上回ることができました。(図2) 中学校・義務教育学校(後期課程)も、目標値まであと0.1ポイントまで迫っています。

江東区では、こどもたちの学力を伸ばすために、よりよい授

業を目指して教員が日々授業改善に励んでいます。全教員が一丸となって江東区の教育を良くしようと少しずつ前に進めてきた成果が毎年、確実に学力を伸ばすことへとつながっています。

授業改善支援チーム

若手教員の授業力を高めるため、教員養成系大学の教授らで構成する「授業改善支援チーム」を小中義務教育学校に派遣しています。

専門チームが定期的な教員の授業を観察し、よさや課題を指摘し、改善点を



について具体的に指導することで、教員の授業内容が、より魅力あるものへと改善しています。

中学校教科交流授業研究の日

年に2回、区内の同じ教科の全教員が集まり、お互いに授業を見せ合っています。授業の後には、協議会を実施し、よさや課題を指摘し合い、お互いに高め合いながら、授業改善を図っています。

今後も、江東区の教員はよりよい授業を目指して授業改善に励んでいきます。



**3分間で記録に挑戦！
オール小学校長縄跳び大会**

10月6日(土)に「こうとうこどもスポーツデー2018」が夢の島競技場で行われました。その中で開催された長縄跳び大会は、第8回を迎えました。参加した60チームが年間を通して

<オール小学校長縄跳び大会の記録(3分間)>

- 第1位 第六砂町小学校(6年).....474回
- 第2位 南陽小学校(6年).....381回
- 第3位 第三大島小学校(Aチーム).....372回
- 第4位 豊洲北小学校(Aチーム).....362回
- 第5位 明治小学校(6年).....344回
- 第6位 香取小学校(6年).....326回
- 第7位 南陽小学校(5年).....320回
- 第8位 豊洲北小学校(Cチーム).....315回

取り組んでいる長縄跳びの成果を発揮しようと、チーム一丸となって記録に挑戦しました。こどもたちの息の合った掛け声や跳躍、真剣な姿に応援の方々から大きな拍手が送られました。

一面のお問い合わせは
指導室
TEL (3647) 9179
FAX (3647) 6505

おふくみん・ぴんぐまの教育の推進

江東区では、「オリンピック・パラリンピック教育推進計画」に基づき、各学校や幼稚園において取組の充実を図っています。その中でも、「江東区にオリンピック・パラリンピックがやってくる」では、小学校・義務教育学校の五年生が、区内で開催予定のオリンピック・パラリンピック競技会場の施設予定地をバスで回り、見学しています。

見学を通して東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が、着実に近づいていることが分かり、期待がふくらんでいます。

各校が、見学時の施設の様子を写真で記録しています。写真を比べて見ると、施設の建設が進んでいる様子がよく分かります。この様子は、区のホームページでご覧いただけますので、是非ご確認ください。

江東区オリパラ見学

東京アクアティクセンター

6月

8月

江東区の授業リーダー

授業力アドバイザー

江東区では、全てのこどもたちに「ことう学びスタンダード」が定着するよう、各校で創意工夫をしています。また、昨年、新学習指導要領等が告示され、こどもたちに新しい時代を切り開いていくために必要な資質・能力を育むことが求められるようになり、各校において、授業改善を図っています。

より良い授業をめざし、江東区教育委員会では、授業力(保育)に優れた先生方を授業力向上アドバイザーに認定し、公開授業(保育)や協議会を実施しています。また、「アドバイザーニユース」や「新教育課程指導資料」等を作成して、先生方に、新学習指導要領及び新幼稚園教育要領の内容を周知するとともに、指導方法の普及に努めており、こどもたちが主体的に学ぶ授業づくりを目指しています。



亀高小学校 立岩アドバイザーによる音楽の授業の様子

「アドバイザー」の先生方

〈幼稚園〉

保育所 吉田 元 (豊洲幼)

〈小学校〉

国語 前河 英臣 (豊洲小)

社会 沢畑 慶介 (越中島小)

算数 浅見 朝枝 (豊洲北小)

理科 鶴巻栄一朗 (南陽小)

道徳 関根 元彦 (東川小)

外国語 吉岡 宇乃 (有明園)

外国語 長郷 友美 (明治小)

特別活動 刺田 弘子 (明治小)

〈中学校〉

国語 塚田早弥香 (深七中)

社会 中村 純生 (亀戸中)

数学 根本 正春 (大島中)

理科 北田 健 (深三中)

音楽 原 佳代 (深三中)

美術 伊藤美知子 (二砂中)

保健体育 藤下 幸延 (砂町中)

技術 福原 正和 (大西中)

家庭科 熊谷 照代 (三亀中)

外国語 赤田 洋一 (大島中)

道徳 飯田 憲史 (四砂中)

特別活動 大塚 隆弘 (深一中)

〈特別支援〉

高橋 健一 (深一中)

指導室

TEL (3647) 9179

FAX (3647) 6505



亀戸中学校 中村アドバイザーによる社会科の授業の様子

すすめています！
教員の「働き方改革」

近年の調査によると、学校教育に対するニーズの変化や教育現場が抱える様々な課題の複雑化・多様化により、学校に求められる役割は大きくなり続けており、それは教員の長時間勤務という形でも現れているとされています。過度な長時間労働は、教員の心身の健康面だけでなく、「教育の質」や「教員がこどもと向き合う時間」にも影響を及ぼします。

こうした中、区では、昨年2月に「学校における働き方改革検討委員会」を設置し、区立幼稚園・小学校・中学校及び義務教育学校における勤務環境の改善を検討しています。今年度は8月13日から17日を学校閉庁日とし、教員の休暇取得を促す期間としたほか、学校閉庁日に合わせて留守番電話を導入するなど、取り組みをすすめているところです。

このたび、区では区立学校における働き方改革を計画的かつ速やかに実行するため、「江東区立学校における働き方改革推進プラン」を策定いたしました。このプランでは、教員が「過労死ライン」相当の長時間労働である実態を踏まえ、目標として、「過当たりの在校時間が60時間を超える教員をゼロにする」

を掲げ、以下のような取り組みの方向性を示しています。

- ① 学校運営の効率化
- ② 実現に向けた予算化等の環境整備
- ③ 業務分担における庁内調整
- ④ 保護者・地域等との調整

なお、このプランについては江東区のホームページにも公開しておりますので、ぜひご覧ください。

教員の働き方改革による勤務環境の改善は、教員が心身ともに健康な状態でこどもたちと向き合う時間を確保するとともに、授業の準備など、教育の質の向上を図る上で必要不可欠です。地域や保護者の皆様には、教員の働き方改革の趣旨に対してご理解賜りますよう、お願いいたします。



働き方改革

図

庶務課教育政策調整係

TEL (3647) 8542

FAX (5690) 6911

部活動ガイドラインを策定しました

持続可能な部活動運営の実現を目指して



学校の部活動は、活動に興味・関心のある生徒が参加し、各部の顧問の指導の下、学校教育の一環として行われてきました。しかしながら、今日においては、社会・経済の変化等により、教育に関わる課題が複雑化・多様化し、部活動においては、従前と同様の運営体制では維持は難しくなっています。

そこで、区教育委員会では、中学校(義務教育学校後期課程を含む)における部活動が今後持続可能なものとなるよう、スポーツ庁「運動部活動の在り方に関するガイドライン」及び東京都教育委員会「運動部活動の在り方に関する方針」に基づき、「江東区立学校に係る部活動の方針(部活動ガイドライン)」を策定しました。

1 部活動の方針の策定等
校長は平成31年度以降、毎年、度、「学校の部活動に係る活動方針」を策定し、運動部顧問が年間の活動計画並びに毎月の活動計画及び活動実績を作成します。

2 学校の部活動に係る活動計画の公表
学校の部活動に係る活動方針、年間及び月間の活動計画等について、学校のホームページへの掲載等により公表します。

3 教員の部活動への関与
区教育委員会及び校長は、教員の部活動への関与について、業務改善及び勤務時間管理等を

4 適切な休養日等の設定
部活動における休養日と活動時間の設定を行うことにより、生徒に十分な休養を与えることで、家庭・地域での多様な活動や学業等と両立しやすい環境を創出します。また、働き方改革の観点から、指導に当たる教員の負担を軽減します。

【休養日】
○週ごとの休養日
2日以上(平日1日以上、土日1日以上)(部ごとに設定)
○土日の完全休養日
月1日以上(学校ごとに設定)
○学校閉庁日
原則として、休養日とする

【活動時間】
(区全体で設定)
○平日2時間程度/日
○土日・祝祭日3時間程度/日
5 文化部活動について
本方針の趣旨の他、本方針中の「部活動の方針の策定等」や「適切な休養日等の設定」などについては、文化部活動に関しても、その特性を踏まえつつ、本方針に準じた取扱いをします。

本方針は平成31年度より本格実施となります。御理解と御協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

図 学校支援課学校支援係
TEL (3647) 9307
FAX (3647) 9053

俳句作りのポイント⑧

「初」の俳句に挑戦！

今年のお正月は、平成最後のお正月です。年が明けると気分も新しくなります。嫌な事があっても一年に一度「リセット」して気分を新たにするのは人間の知恵の一つなのかもしれません。歳時記で「新年」のページを繰ると「初」という字がたくさん出て来ます。

例えば「初日の出」は、元日の日の出のことで、特別な神々しさを感じます。

元日に見上げる空は「初空」、吹く風のことは「初風」と言います。同じように元日の明け方に鳴く一番鶏は「初鶏」、いつもは不気味で不吉な印象がある鴉(カラス)さえ「初鴉」と呼ばれ、縁起のよいものとされます。

生活に目を転じて「初笑」「泣初」「初日記」「初電話」など、どれも正月の季語です。

茶道の「初釜」、武芸の「初稽古」、大相撲の「初場所」も同様です。

新年の願いを込めて「初」の俳句に挑戦してみましょ。

①「初夢」+今年の願い
初夢や夫婦仲よく元氣よく
初夢はオリンピックのボランティア

②「初詣」+実際の経験
正装し氏神様に初詣
パパママの手を引き引かれ初詣

そのほか「初」の付く季語で色々な俳句を作ってみてください。

図 学校支援課学校支援係
TEL (3647) 9307
FAX (3647) 9053